

「第8回 International KOKO まつり」は、政府や静岡県並びに湖西市の方針を踏まえ、最大限の感染予防と感染拡大防止のための対策を講じたうえで、準備並びに11月28日の開催を予定していますので、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

・KOKO 委員会や関係者連絡会における感染防止対策

- (1) 会合、準備会等を行う場合は、集合前に各自で検温を行い、37.5度以上または発熱の自覚がある場合や以下の症状に該当する場合は、これに参加しないものとする。
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚・臭覚障害、目の痛みや粘膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- (2) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合や出席者又は同居家族等がPCR検査を受けることになった場合も会合等には参加しない。
- (3) 会合等の会場へは、必ずマスク着用、手指消毒を行って入室する。
- (4) 会場で使用する机・椅子の消毒を、使用前・後に行う。
- (5) 参加者同士の距離を十分にとり、密接を避ける。
- (6) 換気を積極的（窓開けや換気扇使用）に行い、密閉を避ける。
- (7) 会議休憩時間等に1ヶ所に集まって話することなどの密集を避ける。
- (8) 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)を活用する。※強制ではない

・KOKO まつり開催時における感染防止対策

1. 周知・広報

- (1) 感染予防のため、チラシやHP、SNS等で来場予定者に対し以下について事前に周知する。
 - ・来場時のマスク着用、手指消毒の徹底
 - ・発熱のほか、以下の症状に該当する場合、来場を控えることの要請
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚・臭覚障害、目の痛みや粘膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
 - ・連絡先登録の要請（一ヶ月間個人情報を保持し、保管期間を過ぎた個人情報は責任をもって消去する）
 - ・場内での会話を必要最小限に抑えることの要請

2. ステージ出演者の感染防止対策

- (1) 開催当日、来場前に各自検温を行い、37.5度以上または発熱の自覚がある場合のほか、以下の症状に該当する場合は来場を控えてもらう。（家族に同様の症状ある場合も含む）
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚・臭覚障害、目の痛みや粘膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- (2) 会場入りの際、名前・体温・体調チェック表の記入をする。
- (2) 出演者間で十分な間隔を確保し、ステージ上での接触感染や飛沫感染を防ぐようにする。
- (3) マイクは、使用者が変わる毎、消毒を施して使用する。
- (4) その他、出演者が共用するものについては、使用後に消毒する。
- (5) 出演前の出待ちの際は、密にならないよう、人と人との距離を十分に確保し、会話はでき

るだけ控え、必ずマスクを着用する。

3. ブース運営者・及び KOKO スタッフの感染防止対策

- (1) 当日は各自で検温を行ってから来場することとし、37.5 度以上または発熱の自覚がある場合や以下の症状に該当する場合は、来場しないものとする。
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚・臭覚障害、目の痛みや粘膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- (2) 来場時、名前・体温・体調チェック表の記入をする。
- (3) KOKO 委員、各ブース運営者、ボランティアは必ずマスクをし、来場者や出演者が触る共用物を扱う際は、使い捨て手袋を使用し、使用後は処分するものとする。
- (4) 昼食や休憩時には、互いの距離を保ち、黙食をすることとし、食べ終わったら速やかにマスクを着用する。

4. 来場者に対しての感染防止対策

- (1) 会場入り口において、マスク着用の確認をし、検温、手指靴底消毒を行う。
- (2) 以下の場合には、入場しないように要請する。
 - ・検温の結果、37.5 度以上の発熱があった場合。また、喉、咽頭痛などの症状がある場合
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域や緊急事態宣言が発出されている地域への訪問歴及び該当在住者との濃厚接触がある場合等
- (3) 上記(1),(2)を確認の上、氏名連絡先の記載をする。その際、消毒済の筆記用具を使用する。
- (4) 会場内では、密を避けたり大声での会話をしないようお願いするプラカード等を掲示する。
- (5) 入場列は十分な間隔を空けて整列していただくよう会場スタッフが呼びかけ、密集を回避する。
- (6) 会場内では必ずマスク着用をお願いする。
- (7) 会場内では、のどを潤す水分補給以外の飲食をしないようお願いする。
- (8) 来場者が触れる共用物等のハンドポイントの消毒を常に心がける。

5. 会場内の感染防止対策

- (1) 会場内において、出演者や来場者に対し、常に感染防止の呼びかけを行い、協力をお願いする。
- (2) 各ブース配置において、1m 以上の間隔を開けた配置とする。
- (3) ステージ聴衆者席は、最前列席は舞台前から十分な距離をとり、各いすは前後左右 1m 以上の間隔を開けた配置とする。
- (4) 開催時間内の、看護師配置を行う。
- (5) 前半と後半に分け、その間に観客を一時退出を促し、換気と消毒を行う。
- (6) 密集を回避するため、フロア内入場者数を 300 人（収容率 50%）以下とする。
- (7) 開催にあたり、行政の指導を仰ぎながら、今後の状況に応じて、対策内容の更新やイベントそのものの開催可否判断も行うものとする。
- (8) 当日の参加者は、来場者も含めすべての人が、本人、又は同居家族等が PCR 検査受けることになった場合や新型コロナウイルス感染症陽性となったものとの濃厚接触がある場合には参加できない。

以上

湖西国際交流協会